

～ごみは資源！可能な限りリサイクルを～



エコドーム使用団体 生涯学習かのに皆さん  
※他にも「自立を支援する会そら」、「ふれあいの里可児」、「ピュア・マインド」が使用しています。

### ◆とっても便利なエコドーム

私たち「生涯学習かのに」は平成26年からエコドームの運営に携わっています。その間利用者は年々増え、多くのリサイクル資源が集まるようになったと感じています。  
各地区のリサイクル資源回収日は月に1回しかありませんが、エコドームは週3回開催しています。しかも、家庭から出る主なリサイクル品がま



分別をサポートします



ビンについたブラキャップを外すのもお手のもの

### ◆皆さんの協力が不可欠です

○瓶、缶、ペットボトル、トレイは、さつこすぎ、水気をきってから持ち参りましょう。  
○瓶でリサイクルできるのは、食用の瓶（飲料、調味料など）のみです。化粧品などの瓶は不燃ごみ（ガラス類）で出しましょう。  
○新聞・チラシ・段ボールなどはそれぞれ分別しましょう。

### ◆市民の皆さんにメッセージ

エコドームにたくさんの方のリサイクル資源が集まることは、ごみの削減に繋がります。これからも多くの市民の皆さんに利用していただくと嬉しいです。  
資源をリサイクルして、家も心も可児市もキレイにしましょう。



1日の回収品の一例

可児市では平成10年にリサイクル資源の分別収集が始まりました



# ささゆりクリーンパーク

～ごみを安全に処理するためのひと手間～

### ◆毎月100トンを処理

私たちは毎日、ささゆりクリーンパークに運ばれてくるごみの中で、不燃ごみ（金物）を処理しています。金物を破砕機にかける前に、発火物や危険物などを取り除くことが主な作業です。最近では断捨離などライフスタイルの変化もあってか、金物ごみが年々増えており、毎月約100トンの金物ごみ（可児地区22万人分）が運ばれてきます。

### ◆危険な手作業

運ばれてきた金物ごみは6～8人の作業員が手作業で分別しています。金物として出されたごみの中には、そのまま破砕機にかけてしまうと火災や爆発を起こす可能性があるものも含まれます。火災などが起こると作業が止まり、復旧までに時間を要するため、ごみ処理が滞ってしまいます。搬入されるごみは待つて



手作業で危険物を取り除きます

くれないので、人の目で見てそのよくなりスクを避けています。

搬入されるごみの中には、注射器の針や農薬が残ったままの瓶などの危険物（ささゆりクリーンパークで処理できないもの）、消火器（専門の処理業者へ依頼するもの）などさまざまなものがあります。このよう



ささゆりクリーンパーク  
不燃ごみ処理施設運転作業員  
天野 良樹 さん



ごみの出し方ガイド  
環境課窓口や地区センター、  
市HPで入手できます

### ◆市民の皆さんにメッセージ

キレイな可児市にするためにも、ごみの正しい分別をしていただければ大変助かります。  
私が普段ごみ出しの参考にしているのは、広報かに3月号にも折り込まれていた「家庭ごみ・リサイクル資源の分け方・出し方」です。ごみ出しの際に確認いただくと大変ありがたいです。



ささゆりクリーンパーク  
(可児市塩河 839)

見学無料 開館時間 9:30～16:00  
休館日 火曜日・祝日

エコドーム (可児市姫ヶ丘 4-9)

開催日時 毎週火・木曜日 9:00～12:00  
毎週日曜日 9:00～15:00

詳しい回収品目は14ページをご覧ください。